

繊維・未来塾で藤田社長が講演

昨年11月26日に開催された繊維・未来塾で藤田社長が講演をされました。

繊維・未来塾は、繊維業界における次世代を担うリーダーたちが、交流し、学び合い、それぞれの企業でのモノ作りや販売体制の強化など、新たな産業基盤を構築していくことを目的に、さまざまな繊維関連企業の有志が集まる日本繊維機械学会主催の勉強会です。

今回は、『守って、壊して、創って』の企業経営と藤田流フオロワーシップ」と題し、藤田社長が約40人の参加者を前に80分の講演をされました。

講演の前半は、当社が紡績から化成品、エレクトロニクスなどへ事業を多角化してきた歴史を振り返りながら事業の成功のポイントや組織変革に必要なリーダーシップについての経験談を話されました。後半は、繊維事業部が取り組む『モノ売り』から『コト売り』へのビジネス転換と『共創ビジネス』の事業モデルの「スマートフィット」



山崎 剛史 記

▲ 藤田社長が入社間もない若手時代や工場長時代に経験した失敗談やその後の成功体験などの話も紹介されました

や「ループラス」を紹介。最後に企業経営・変革の考え方として自社の創業の原点、DNAに立ち戻り「守って、壊して、創って」に沿って、次の時代にふさわしい企業へと進化し続けていく必要性を語られました。その後、3チームに分かれた熱心なディスカッションと質問が行われ、藤田社長の丁寧な回答に、参加された皆さまも大いに満足されていました。
(コーポレートコミュニケーション課 村田 直隆 記)

ドウガdeドウシン

POINT 面白がり6項目からひとつ選んで発信します！



ドウガdeドウシンはクラブウ社内ポータルサイトから閲覧可能です

「面白がり」6項目

- 1 既存の枠にとらわれず、いつも新しいアイデアを追求しよう。
- 2 広く好奇心を持ち、いろんなことに飛び込んで行こう。
- 3 互いの個性を受け入れ、どんどん意見をぶつけ合おう。
- 4 一度やると決めたことは、情熱を持ってやり遂げよう。
- 5 だれかを驚かせ、喜ばせ、ワクワクさせよう。
- 6 未来の社会に役立つものを生み出していこう。

クラブウグループ限定公開の動画企画がスタート!!

ドウシン12月号で紹介した企業広告「面白いことやってやろう。」の座談会動画のスピノフ版として、クラブウグループ限定で視聴できるクラブウ社員たちの面白がり発信動画「ドウガdeドウシン」が公開されました！

この動画は、当社が創立130周年の際に掲げた社内メッセージ「さあ、面白がろう。」の具体的な構成「面白がり6項目」と連動させたサイコロを使い、その出た目の項目から、それぞれの「面白がり」を発信する数珠つなぎ企画です。

社員間でリレーし、さまざまな事業所を回っていきます。先月スタートした「面白いこと やってやろう。」の座談会動画を含め、今後もたくさんの社員が登場しますので、皆さんぜひチェックしてください！

次にサイコロを受け取るのは、あなたの番かも！？
(コーポレートコミュニケーション課 村田 直隆 記)